

令和4年 7月26日開会

令和4年 7月26日閉会

(臨時第6回)

田布施町議会会議録

田布施町議会事務局

目 次

第1号（7月26日）

告 示	1
招集議員	1
議事日程	2
本日の会議に付した事件	2
出席議員	2
欠席議員	3
事務局出席職員者職氏名	3
説明のため出席した者の職氏名	3
開 会	3
会議録署名議員の指名	4
会期の決定	4
諸般の報告	4
議案第42号	4
議案第43号	4
散 会	10
署 名	11

田布施町告示第39号

令和4年第6回田布施町議会臨時会を地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条第1項の規定により、次のとおり招集する。

令和4年7月20日

田布施町長 東 浩 二

- 1 期 日 令和4年7月26日
2 場 所 田布施町議会議事堂
-

○開会日に応招した議員

南 一成議員	内山 昌晃議員
伊村 渉議員	落合 祥二議員
谷村 善彦議員	西本 篤史議員
瀬石 公夫議員	國本 悦郎議員
高月 義夫議員	神田 栄治議員
松田規久夫議員	

○応招しなかった議員

河内 賀寿議員

令和4年7月26日(火曜日)

議事日程(第1号)

令和4年7月26日 午前9時00分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 議案第42号
令和4年度田布施町一般会計補正予算(第3号)議定について
- 日程第5 議案第43号
工事請負契約の締結について(田布施町保健センター新築工事(電気設備))

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 議案第42号
令和4年度田布施町一般会計補正予算(第3号)議定について
- 日程第5 議案第43号
工事請負契約の締結について(田布施町保健センター新築工事(電気設備))

出席議員(11名)

1番	南	一成議員	2番	内山	昌晃議員
4番	伊村	涉議員	5番	落合	祥二議員
6番	谷村	善彦議員	7番	西本	篤史議員
8番	瀬石	公夫議員	9番	國本	悦郎議員

10番 高月 義夫議員 11番 神田 栄治議員
12番 松田規久夫議員

欠席議員（1名）

3番 河内 賀寿議員

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

事務局長	増原 慎一君	書記	岩本 周平君
		書記	有吉 純一君

説明のため出席した者の職氏名

町 長	東 浩二君	副 町 長	川添 俊樹君
教 育 長	鳥枝 浩二君	総 務 課 長	山田 浩君
企画財政課長	森 清君	税 務 課 長	藤本 直樹君
建 設 課 長	田中 和彦君	経 済 課 長	山中 浩徳君
健康保険課主幹	西本 恵子君	町民福祉課長	坂本 哲夫君
会 計 室 長	江良 和美君	学校教育課長	惠元 朗夫君
社会教育課長	長谷 満晴君	給食センター係長	山根 正行君

午前9時00分開会

（ベル）

○議長（松田規久夫議員） ただいまから、令和4年第6回田布施町議会臨時会を開会します。

これより本日の会議を開きます。

河内賀寿議員は、体調不良で欠席届が提出されておりますので報告します。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりです。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（松田規久夫議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、瀬石公夫議員、國本悦郎議員を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（松田規久夫議員） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田規久夫議員） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間に決定しました。

日程第3. 諸般の報告

○議長（松田規久夫議員） 日程第3、諸般の報告を行います。

地方自治法第121条の規定により、本臨時会における議案の説明のため、出席を求めた者及び委任を受けた者の職、氏名は、お手元に配付の文書のとおりです。

以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4. 議案第42号

日程第5. 議案第43号

○議長（松田規久夫議員） 日程第4、議案第42号、令和4年度田布施町一般会計補正予算（第3号）

議定についてから、日程第5、議案第43号、工事請負契約の締結について（田布施町保健センター新築工事（電気設備））まで、2件を一括議題とします。

議案の朗読は省略します。

提案理由の説明を求めます。東町長。

○町長（東 浩二君） 皆さんおはようございます。先週に引き続きまして臨時会をお願いいたしましたところ、大変お暑い中、議員の皆様方にはご参集いただきまして誠にありがとうございます。

それでは、本日提出いたしました2議案の概要について、ご説明を申し上げます。

まず、議案第42号は、令和4年度田布施町一般会計補正予算第3号でございます。

今回の補正内容は、国の原油価格・物価高騰等総合緊急対策に伴い、原油価格・物価高騰対応分等として国から交付される地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナ地域支援対策費を増額補正するものでございます。

詳細につきましては、先日の全員協議会で説明いたしました。小・中学校給食費物価高騰差額補助事業、バス路線ＩＣカード（ＩＣＯＣＡ）導入補助事業、庁舎等デジタル推進事業、防災・避難所備品等整備事業、保健センター備品整備事業、分散事業確保のための車庫棟改修事業、社会教育施設環境衛生整備事業、ゆめはな花壇整備事業を計上いたしております。

財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金と繰越金でございます。

なお、令和４年度田布施町一般会計補正予算第２号に計上いたしました、地域応援商品券事業２０２２及び、子育て応援商品券事業２０２２の一部を原油価格・物価高騰対応分として整理し直したことから、財源の一部を財政基金からの繰入金をやめまして、地方創生臨時交付金に振り替えております。

以上によりまして、歳入歳出それぞれ４，１５８万５千円を増額補正し、予算総額を７３億６，０９６万９千円とするものでございます。

次に、議案第４３号は、田布施町保健センター新築工事の電気設備における工事請負契約の締結について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第２条の規定に基づき、議会の議決をお願いするものでございます。

本工事は、鉄骨平屋建、延床面積７９６．３７㎡の防災拠点機能を備えた田布施町保健センター新築工事に伴う電気設備工事で、参考資料にお示ししておりますように、電灯、音響映像設備工事のほか、太陽光発電設備やＥＶ充電器等の電源工事などを行うものでございます。

入札の方法は、事前審査方式による条件付一般競争入札とし、７月１５日の入札の結果、落札されました株式会社カミモトと９，９００万円で契約を締結しようとするものでございます。

なお、工期は、令和５年３月３１日といたしております。

以上、本日ご提案申し上げました議案２件について、その概要をご説明申し上げましたが、詳細につきましては、ご質問に応じ、私及び関係参加者から説明いたしますので、宜しくご審議を賜り、議決いただきますようお願い申し上げます。提案理由といたします。

○議長（松田規久夫議員） これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。議案第４２号、質疑はありますか。國本議員。

○議員（９番 國本 悦郎議員） 物価高騰の給食費の補助の件です。前の説明の時には、質・量共に落とさない、地産地消率を落とさない、冷凍食品に代替しない、そういったように言われたと思うんです。で、今想定されている４６６万１千円です。それを越えた額が必要な場合には、それはま

た国の方からその差額分は出るのでしょうか。それとも町のほうで負担するのでしょうか。

○議長（松田規久夫議員） 森企画財政課長。

○企画財政課長（森 清君） 今回小学校が30円、と、中学校が40円町が負担していくわけなんですけど、これの根拠というのは、14%という上昇率を見込んでおります。これは4月の前年度月で4%、で、さらに10%上昇すると見込んでおまして、これは県にもちょっと確認をしているんですけど、そこまではもういかないんじゃないかというふうな試算で出しておりますので、その先のはちょっと考えてみませんが、大丈夫だと私は思っております。

○議長（松田規久夫議員） 神田議員。

○議員（11番 神田 栄治議員） 歳出のところでは、備品購入費で1,382万9千円が感染症対策用ということで計上されておるんですが、お尋ねでございます。先日の全員協議会の時の資料で、6番に防災の備品等の整備事業で1,328万7千円で、若干数字が、下3桁が異なるんですが、どこかあれでしょうか、どういう事情かちょっとお尋ねをしたいと思います。……補正予算書6ページの歳出の備品購入費の13829と、全協の時の資料13287で、若干差がありますので、ちょっとそこがどういう事情なのかなと思っております。

○議長（松田規久夫議員） 川添副町長。

○副町長（川添 俊樹君） 備品につきましては、キャッシュレス対応の備品として184万8千円と、次世代モニター購入として100万円、それから防災関連の事務費として、この全体では防災倉庫が入っておりますけど、備品だけでは842万2千円がマンホールトイレ等の備品になっております。

それから保健センターの備品は255万9千円、この255万9千円と842万2千円とレジ対応の184万8千円と、次世代モニターの100万円、これを合計したものが備品というふうにあがっています。以上です。

○議員（11番 神田 栄治議員） ありがとうございます。またあのちょっと詳細を、今ちょっとメモしきれなかったので教えていただけたらと思います。はい。ありがとうございます。

○議長（松田規久夫議員） ほかに質疑のある方はいらっしゃいませんか。落合議員。

○議員（5番 落合 祥二議員） 予算の6ページの、生活バス路線対策事業費補助33万4千円、これはどういうのに使われるものなんですか。

○議長（松田規久夫議員） 山中経済課長。

○経済課長（山中 浩徳君） 先日の全員協議会でもご説明しましたが、今年度バスにICカードが入りますので、それに対する補助を振り替えたということでございます。これ新年度では組んでおりましたが、経済課のほうで組んでおりましたが、このコロナ対策ということで、予算の組み替えというふうに考えていただければと思います。

○議長（松田規久夫議員） ほかに議案第42号で質疑のある方。42号よろしいですか。

それでは質疑なしと認めますので、それでは議案第43号質疑はありませんか。内山議員。

○議員（2番 内山 昌晃議員） C E V車の充電設備というのが設置されるということで、脱炭素に向けた、まあ、一つ前進したということで、ありがとうございます。で、今回の一般質問でも質問したんですけど、公用車に電気自動車とか、そういうP H E Vの導入はということで、適切な時期に順次ということで聞いております。で、これをちょっと一つの契機として、公用車、電気自動車等を導入する計画はあるのかというのを質問します。お願いします。

○議長（松田規久夫議員） 山田総務課長。

○総務課長（山田 浩君） 一般質問の時にもお答えいたしましたけれども、更新計画に基づいて、今後公用車を更新していく時には、電気自動車、あるいはプラグインハイブリッド、個人的にはちょっと純粋な電気自動車、ちょっとまだこれは未定ですけれども、よりはプラグインハイブリッド等のほうが運用がしやすいのかなというふうに、今のところはそういうふうに思っているんですけども、随時そういうふうに更新はしていきたいというふうには思っております。

○議長（松田規久夫議員） 川添副町長。

○副町長（川添 俊樹君） 補足をさせていただきますけれど、一応今年度、1台購入予定を計画して、補正等で今度お出しをしようとして今計画をしておりますので。先ほど言いましたように、有効に活用できるようにしたいというふうに考えております。

○議長（松田規久夫議員） 内山議員。

○議員（2番 内山 昌晃議員） ありがとうございます。たちまちですね、そういう充電設備ができて、この町内というか、役場でだけで活用するのか、それとも一般向けに、どなたが来ても充電できるというような運用をされるのか、その際、充電されるんだったら有料になるのか、無料なのかと、ちょっとその辺がもし分かっていたらお願いします。

○議長（松田規久夫議員） 森課長。

○企画財政課長（森 清君） たぶん、他の自治体とかでも急速充電器等を付けられていますが、たぶん、規則で定めて一般的に開放するようになるだろうというふうに思っております。

○議長（松田規久夫議員） ほかにどなたか質疑はありませんか。瀬石議員。

○議員（8番 瀬石 公夫議員） ちょっとお尋ねするんですが、この田布施町保健センターの電気設備ですね、これの契約の方法、これちょっと条件付一般競争入札（事前審査方式）というのは、ちょっと分かれば教えていただきたいと思うので。よろしく。

○議長（松田規久夫議員） 田中建設課長。

○建設課長（田中 和彦君） これが、一般競争入札のなかの一つでございまして、そのなかで条件付

と記載しておりますが、この条件というのが、例えば、本社の所在地が田布施町内にあることとか、所定の資格を所有している会社のみが対象となります。それで一般公募いたします。それと加えて、事前審査方式というのが、一般公募がございまして、その公募された、応募された業者さんが資格等を、応募資格条件を満足しているかどうかというのを確認します。その後、確認して、条件が整っておれば、指名通知を出します。それが事前審査方式となっておりまして、事後審査方式は、入札後、落札した業者を、資格が適正かどうかを判断します。入札前に資格が整っておるかどうかを確認するのが事前、入札後、資格が整っておるかどうかを確認するのが事後でございます。以上です。

○議長（松田規久夫議員） 國本議員。

○議員（9番 國本 悦郎議員） 前回建築費で2億弱。で、今回電気設備で1億弱。合計すると、3億をちょっと切るぐらい。で、当初の予算では3億2千万計上しております。この差額はどうなるんですか。不用額になるんですか、それともほかの費用に流用するっちゃうか、補正予算で使うか、その辺、お聞かせください。

○議長（松田規久夫議員） 川添副町長。

○副町長（川添 俊樹君） 建設費で議会のご了解を頂くというのが今の数字ですけれども、保健センターの全体の工事は、この電気の9,900万と本体の1億9,591万円、これに機械設備がございまして、4,620万円。で、これを足すと、3億4千万くらいになるんですけど、これはあくまでも入札の全体で、その中に外構費が含まれてますから。当初外構費は、皆さんのなかで説明をしておりますので、前回あの、昨年のですかね、建築の全体を聞くときに、3億2千万円の概略で皆さんにご説明をしたと思いますけれども、その3億2千万と、外構費を除けば、約3億2千万で保健センターができるという予算でございます。だから、今お示ししている中には機械設備の入札が、まだ議会の方には出ておりませんので、それを含まれますと、3億4千万の全体予算というふうになっております。

○議長（松田規久夫議員） ほかに質疑はありませんか。高月議員。

○議員（10番 高月 義夫議員） さきほど条件付一般競争入札の説明がありました。当初町で考えているというか、その条件に合った業者というのは何社ありましたでしょうか。また、その入札に応札した業者の数というのも教えていただけたらと思います。

○議長（松田規久夫議員） 建設課長。

○建設課長（田中 和彦君） 町内で条件にかなう業者さんは4社程度ございまして、応募がございましたのが3社でございます。以上です。

○議長（松田規久夫議員） 高月議員。

○議員（10番 高月 義夫議員） ありがとうございます。それともう一つ、太陽光の設備が乗るということでありまして、これはあの、もし停電時、とか災害時ですね、この施設にはこの太陽光から

電源が送られるというような感じでよろしいでしょうか。

○議長（松田規久夫議員） 副町長。

○副町長（川添 俊樹君） 容量的には、保健センターの昼間の朝6時から夕方6時までの電源がまかなえるようになっていきます。それから夜になりますと、プラスいくらかいるんで、蓄電能力が15キロワット。だから、夜、電灯等点けて対応できる容量も、蓄電でまかなえると、計算上はですね、今そういう形でなってます。それから、昼間は今のソーラーでまかなえて、それに加えて、蓄電をしている能力で夜まかなえるというのが計算上成り立っています。

○議長（松田規久夫議員） 高月議員。

○議員（10番 高月 義夫議員） ありがとうございます。今この予定されている太陽光のワット数というのは何ワットでございましょう。

○議長（松田規久夫議員） 副町長。

○副町長（川添 俊樹君） その図面のほうに書いてあると思うんですけども、10.6キロワットって書いてあります。それで、昼間の消費電力の使用料が計算上は8.96キロワットなんで、それでまかなえるという計算上の根拠です。

○議長（松田規久夫議員） 高月議員。

○議員（10番 高月 義夫議員） ありがとうございます。下に小っちゃく書いて、パネルの位置の所に書いてました。本当にあの、太陽光たくさん今付いておりますけれども、停電時全然取り出せない太陽光がほとんどでありまして、そういうふうには停電時に使える、災害時に使えるっていうのはすごいありがたいなというふうに思っております。ありがとうございます。

○議長（松田規久夫議員） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田規久夫議員） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。ただいま議題となっています議案第42号から議案第43号までは、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田規久夫議員） 異議なしと認めます。したがって、議案第42号から議案第43号までは、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論は2件を一括して行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松田規久夫議員） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

議案第42号、令和4年度田布施町一般会計補正予算（第3号）議定について、を採決します。本

件は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

[賛成者起立]

○議長（松田規久夫議員） 起立全員です。したがって、議案第42号は、原案のとおり可決することに決定しました。

議案第43号、工事請負契約の締結について（田布施町保健センター新築工事（電気設備））、を採決します。本件は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

[賛成者起立]

○議長（松田規久夫議員） 起立全員です。したがって、議案第43号は、原案のとおり可決することに決定しました。

○議長（松田規久夫議員） これで、本日の日程は全部終了しました。

以上で、会議を閉じます。令和4年第6回田布施町議会臨時会を閉会します。

(ベル)

午前9時26分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長 松田規久夫

署名議員 瀬石 公夫

署名議員 國本 悦郎